

(4) 国際的な環境保全活動への協力・貢献

施策の目標		<p>本県の環境保全に関する経験や技術を開発途上地域へ提供するとともに、民間団体等の自主的な国際的環境保全活動を促進するなど、国際的な環境保全への協力と貢献を推進するための目標を次のとおりとします。</p> <p>◆地球市民の一員として全ての人々が地球環境の保全に貢献する社会をめざします。</p>		
数 値 目 標	目標項目	技術移転研修受講者の満足度		
	目標値	基本計画の目標 (平成22(2010)年度)	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現 状 値 (平成14(2002)年度)
		80 点	80 点	57 点
<p>【数値目標の説明】</p> <p>三重県が(財)国際環境技術移転研究センターに委託して実施している環境保全技術移転の研修生を対象に、研修内容の満足度についてアンケート調査を行い、回答点数(100点満点)をもとに加重平均値として算出した指標です。</p>				

ア 国際的な環境協力・貢献の推進

◆ 環境技術の移転の促進【環境森林部】

(財)国際環境技術移転研究センターを活用して、三重県の友好提携先である河南省やアジアの自治体の職員を対象とした産業公害防止技術や規制手法など環境保全技術の研修を行い、環境技術の移転を進めます。

◆ (財)国際環境技術移転研究センターへの支援【地域振興部】

四日市公害を経験する過程で蓄積した環境保全技術を開発途上地域に移転し、地球環境保全に資するために設立された(財)国際環境技術移転研究センターに対して、職員を派遣するなどの人的な協力を含めた支援を行います。

◆ (財)国際環境技術移転研究センターへの事業委託【地域振興部】

アジア自治体環境プログラムの事業委託を(財)国際環境技術移転研究センターに行い、アジア自治体の環境保全活動を促進します。

<この施策を推進するための目標>

目標項目	技術移転研修受講者の満足度		【目標の説明】
目標値	実施計画の目標 (平成18(2006)年度)	現 状 値 (平成14(2002)年度)	○三重県が(財)国際環境技術移転研究センターに委託して実施している環境保全技術移転の研修生を対象に、研修内容の満足度についてアンケート調査を行い、回答点数(100点満点)をもとに算出した加重平均値
	80 点	57 点	

* 「施策の目標」と同じ目標値としています。